

Q 口内にできもの がんでは？

時々口の中にできものができ、なかなか治らないと「がん」ではないかと心配でたまりません。口の中にできる「がん」とはどのような病気で、その他の病気と見分ける方法がありますか。また、口の中にできる「がん」を予防する方法がありますか。

(市川市、男性 58歳 会社員)

A 処置後 症状続けば検診を

お口の健康相談室

健康相談室

口の中や周囲にできるがんを「口腔がん」といいます。がんによる死者数のうち、口腔がんによる死者数は2%程度なので

軽視されがちですが、現在、患者数は30年前の2倍に増え、年間約8000人が口腔がんにかかっています。男女比は2対1で男性に多く、50歳以降に発症しやすいといわれていますが、現在は20歳代の罹患率も増加しています。舌にできることが多いですが、歯肉や口腔粘膜にもできま



イラスト・めいもも

す。口の中の炎症で口腔がんと間違われやすい病変は、少なくとも10種類程度あるといわれています。なかでも入れ歯の当たりが強いために歯肉に食い込んでできる「義歯性口内炎」と「アフタ性口内炎」は、治りづらいことが多く、頻度が高い病変です。前者は傷の深さにもよりますが、義歯を外しておく回数で回復します。後者は直径5mm程度の灰白色斑(アフタ)で、原因は不明ですが通常1〜2週間自然に治ります。適切な処置をしたにもかかわらず、2週間以上症状が続く場合は口腔がんを疑い、口腔がん検診を受けることをお勧めしま

す。特に細胞診は患部の表面を少しこするだけで、かなりの精度でがん細胞を発見できます。口腔がん予防のポイントは、「禁煙・禁酒・適切な歯科治療で口腔内環境を整える」「香辛料をとり過ぎずバランスのよい食事を心がける」とされています。

県歯科医師会の歯科医が、歯や口に関する皆さんの悩みや相談にお答えします。普段の治療では聞けないことや、歯や口に関する悩みを募集しています。

住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、〒260・0013 千葉市中央区中央4の15の3 読売新聞千葉支局「お口の健康相談室」係まで、はがきかファクス(043・225・2190)、メール(chiba@yo miuri.com)でお寄せください。